

2018年度第1四半期決算補足資料

2018年8月8日

株式会社J-オイルミルズ

お問い合わせ先：

経営企画部 IR担当 03-5148-7112

2018年度第1四半期決算概況 ー増収・増益を達成ー

	実績			
	2017年度 1Q	2018年度 1Q	対前年増減	対前年増減 (率)
売上高	467.6	471.2	+3.6	+0.8%
営業利益	8.7	18.5	+9.8	+112.4%
経常利益	10.7	20.0	+9.4	+87.6%
当期純利益※	7.1	18.3	+11.2	+157.4%

(億円)

※親会社株主に帰属する当期純利益

<第1四半期決算のポイント；対前年同期>

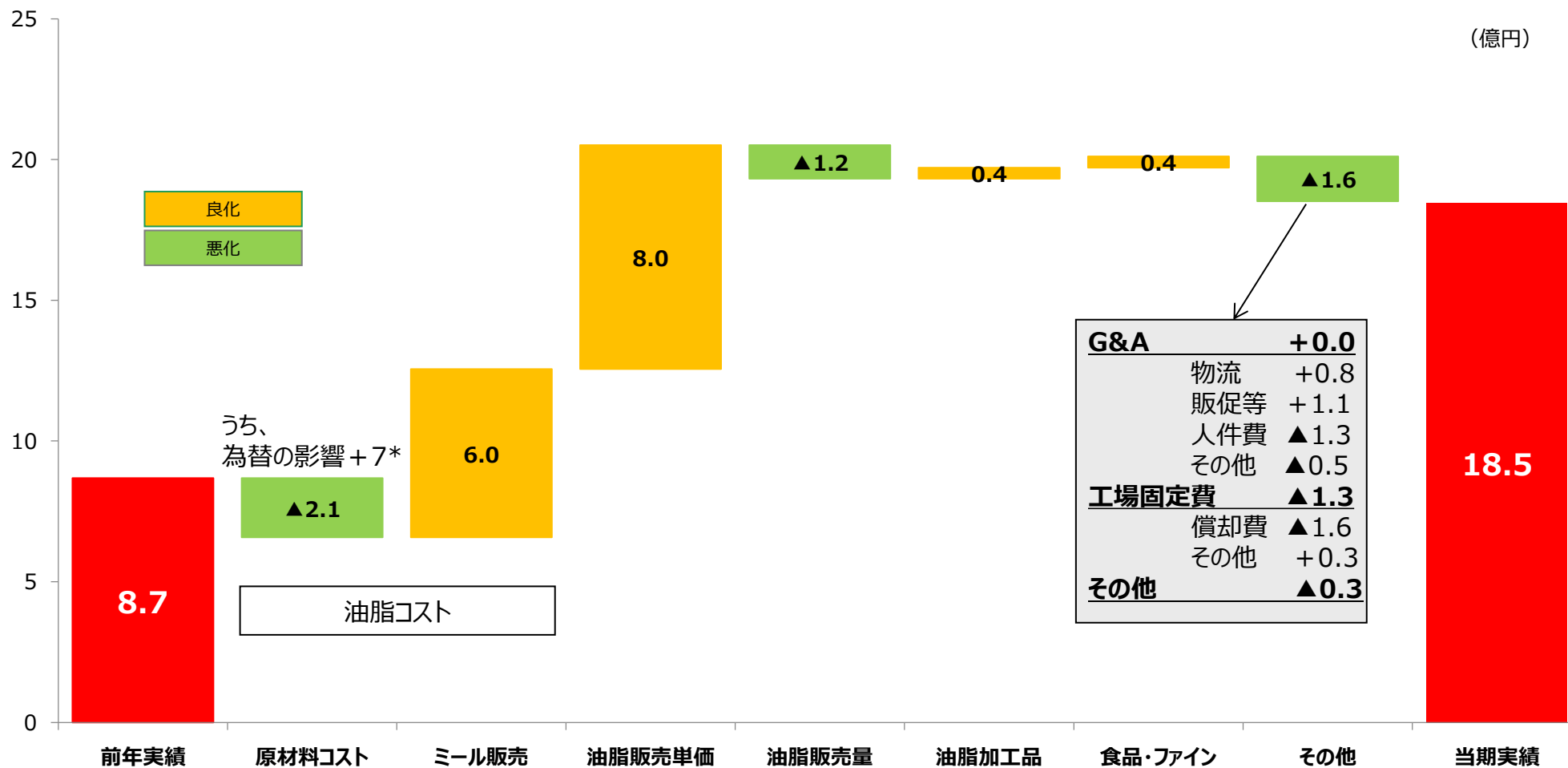
- 売上高： 油脂事業の好調+2.2億円、食品・ファイン事業の貢献+1.4億円
- 営業利益： 粗利益の改善+9.7億円
- 当期純利益： 税金等調整前当期純利益の増加+8.9億円、法人税等の減少による純利益の増加+2.3億円

<第1四半期決算のポイント；構造変化>

- 事業効率化： 健康食品事業からの撤退（6月）
- 新規連結： 3社*を連結化、従業員数増加215名、費目組替によるため営業利益への影響は軽微

* 横浜パック、ゴールデンサービス、J-サービス

2018年度第1四半期 営業利益分析



*為替 17年度1Q : 112円/1ドル、18年度1Q : 108円/ドル

2018年度第1四半期 セグメント情報サマリー

売上高

(億円)

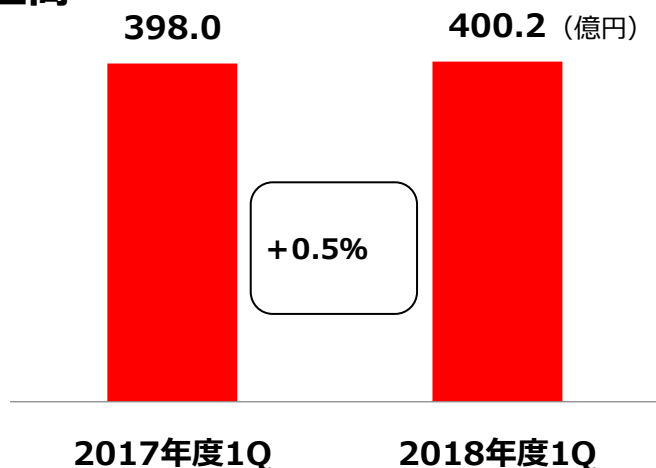
事業セグメント	2017 1Q	2018 1Q	増減率
油脂	398.0	400.2	0.5%
油脂加工品	32.4	32.9	1.8%
食品・ファイン	32.7	34.1	4.4%
その他	4.5	3.9	-13.2%
合計	467.6	471.2	0.8%

営業利益

事業セグメント	2017 1Q	2018 1Q	増減率
油脂	6.0	15.5	156.2%
油脂加工品	0.9	1.3	38.6%
食品・ファイン	1.3	1.6	28.3%
その他	0.5	0.1	-84.0%
合計	8.7	18.5	112.4%

2018年度第1四半期 油脂事業損益

売上高



売上高増減ポイント (対前同)

<家庭用>

- オリーブオイル製品の売上の確保
- キャノーラ油の販売価格の維持、数量の減少

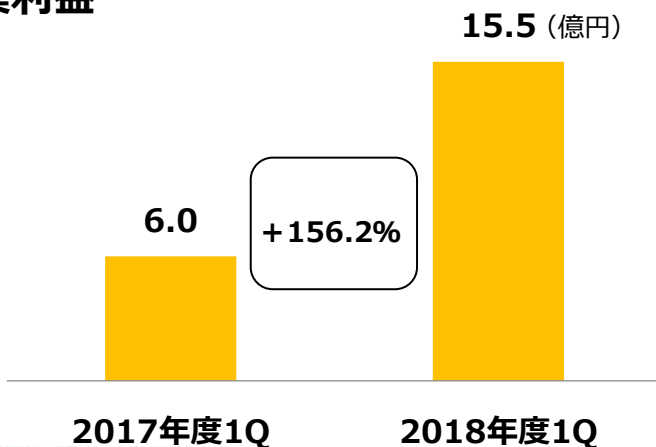
<業務用>

- 「長調得徳」・「J-OILPRO」等の育成、価格改定効果

<ミール類>

- 大豆ミールの販売数量の減少、菜種ミールの単価アップ

営業利益



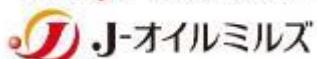
営業利益増減分析(対前同)

要素別営業利益への貢献*

	営業利益	価格	物量	原材料・コスト
家庭用油脂	↓	↑	↓	↓
業務用油脂	↑	↑	↑	↑

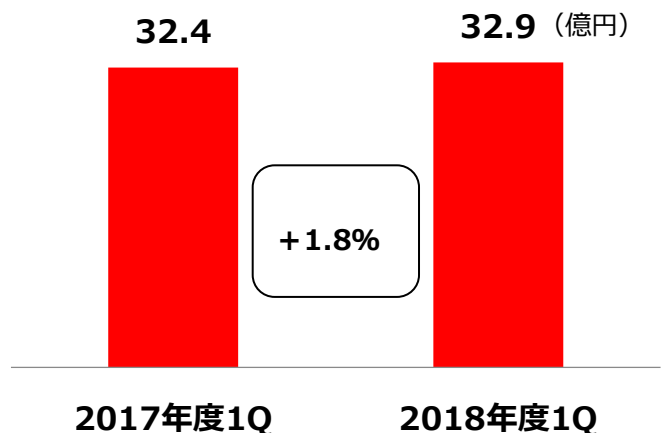
*矢印：上向は利益にプラス、下向は利益にマイナス

おいしいは 幸せのエネルギー。



2018年度第1四半期 油脂加工品事業損益

売上高



売上高増減ポイント (対前同)

<家庭用マーガリン>

- 「ラーマ」ブランドの販売促進活動の寄与による売上拡大

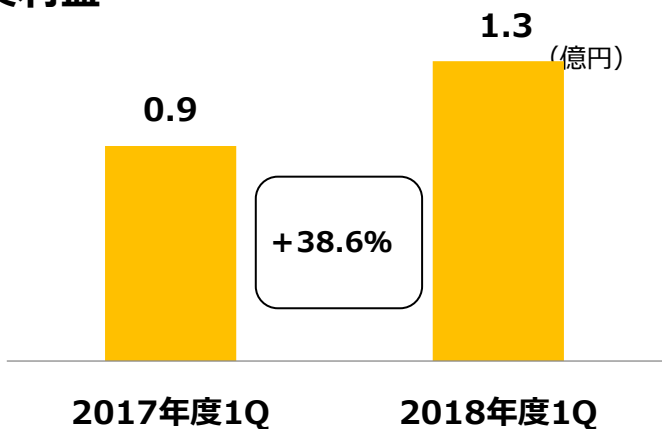
<業務用マーガリン>

- 「グランマスター」シリーズ等高付加価値品の拡大
- レシピ動画配信などの新しいプロモーション施策の寄与

<粉末油脂>

- 主原料油の低下を受けた販売価格の低下による減少

営業利益



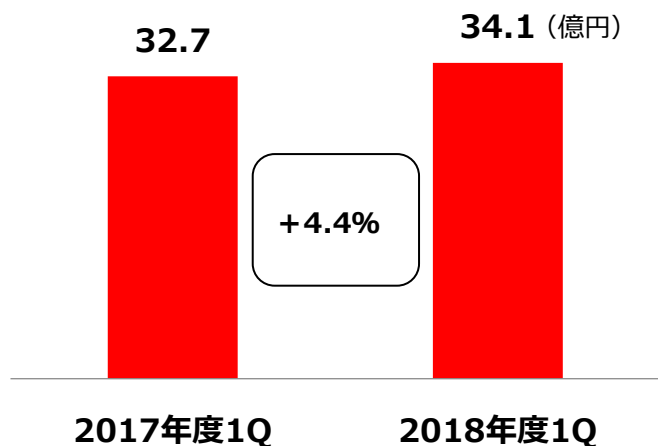
営業利益増減分析(対前同)

	要素別営業利益への貢献*			
	営業利益	価格	物量	原材料・コスト
家庭用マーガリン	↑	↓	↑	↑
業務用マーガリン	↓	↑	↑	↓
粉末油脂	↑	↓	↑	↑

*矢印：上向は利益にプラス、下向は利益にマイナス

2018年度第1四半期 食品・ファイン事業損益

売上高



売上高増減ポイント (対前同)

<スターチ>

- コーンスターチ：食品用・工業用の拡大
- 食品用加工澱粉：一部製品の原料価格が上昇し採算が悪化したことによる売上の減少

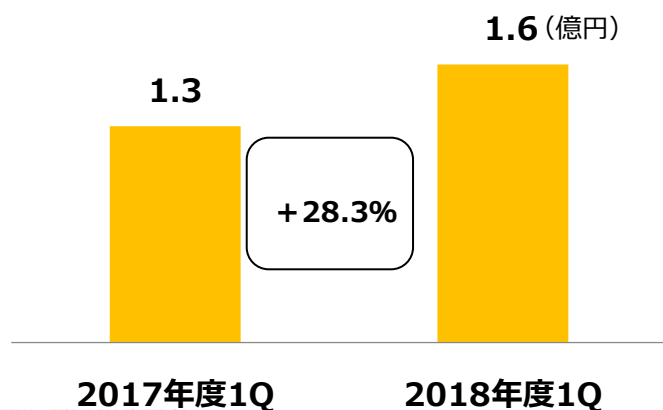
<ファイン>

- クリーンラベル対応によるSOYシートの米国需要拡大

<ケミカル>

- 木質建材用接着剤の価格改定、販売数量の維持による売上拡大

営業利益



営業利益増減分析(対前同)

	営業利益	要素別営業利益への貢献		
		価格	物量	原材料・コスト
スターチ	↓	↓	↑	↓
ファイン	↑	↑	↓	↑
ケミカル・その他	↑	↓	↑	↓

*矢印：上向は利益にプラス、下向は利益にマイナス

2018年度業績予想

(億円)

	実績			期初公表	
	2018年度 1Q	2018年度 対上期公表	2018年度 対通期公表	2018年度 上期	2018年度 通期
売上高	471.2	49.2%	24.5%	957.0	1,920.0
営業利益	18.5	59.5%	33.5%	31.0	55.0
経常利益	20.0	62.6%	34.6%	32.0	58.0
当期純利益※	18.3	76.3%	42.6%	24.0	43.0

※親会社株主に帰属する当期純利益

<対業績予想>

- 第1四半期は好調に推移。油脂事業の好調の堅持、高付加価値品の売上の拡大、経費使用の効率化、構造改革等により、中期計画達成に向けた取り組みを一層強化させる
- 期初公表を据え置く
- 為替の前提： 2Q累計・通期予想ともに 108円/ドル（期初前提据え置き）

参考：2018年度第1四半期貸借対照表

(単位：億円)

	2018/3期	2018/6期	増減		2018/3期	2018/6期	増減
流動資産	747	762	15	負債	695	692	▲ 3
現預金	29	34	6	仕入債務	148	157	9
売上債権	340	347	7	有利子負債	309	301	▲ 8
棚卸資産	345	354	10	未払税金	15	9	▲ 6
その他	34	26	▲ 8	引当金	42	40	▲ 2
固定資産	789	789	▲ 0	繰延税金負債	20	22	1
有形固定資産	613	604	▲ 8	その他	162	164	2
無形固定資産	10	11	1	純資産	841	859	18
投資その他	167	174	7	株主資本	789	801	12
繰延資産	1	1	▲ 0	包括利益他	52	58	6
資産計	1,536	1,551	15	負債・純資産計	1,536	1,551	15

参考： 2018年度第1四半期販売費・一般管理費

(単位：億円)

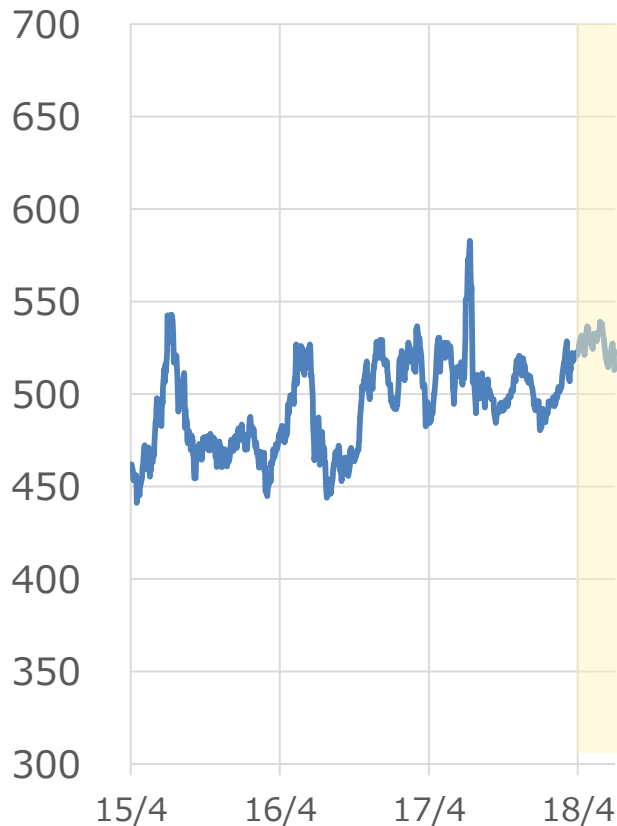
	2017年度		2018年度		前年同期比	
	1Q	構成比	1Q	構成比	1Q	構成比
人件費	17.0	25.4%	18.3	27.4%	1.3	2.0%
物流費	27.7	41.6%	26.9	40.4%	▲ 0.8	▲ 1.2%
販促費	8.8	13.2%	7.7	11.6%	▲ 1.1	▲ 1.6%
その他	13.2	19.8%	13.8	20.7%	0.5	0.8%
合計	66.8	100.0%	66.7	100.0%	▲ 0.0	-

参考：原料・ミール・油脂価格トレンド（1/2）

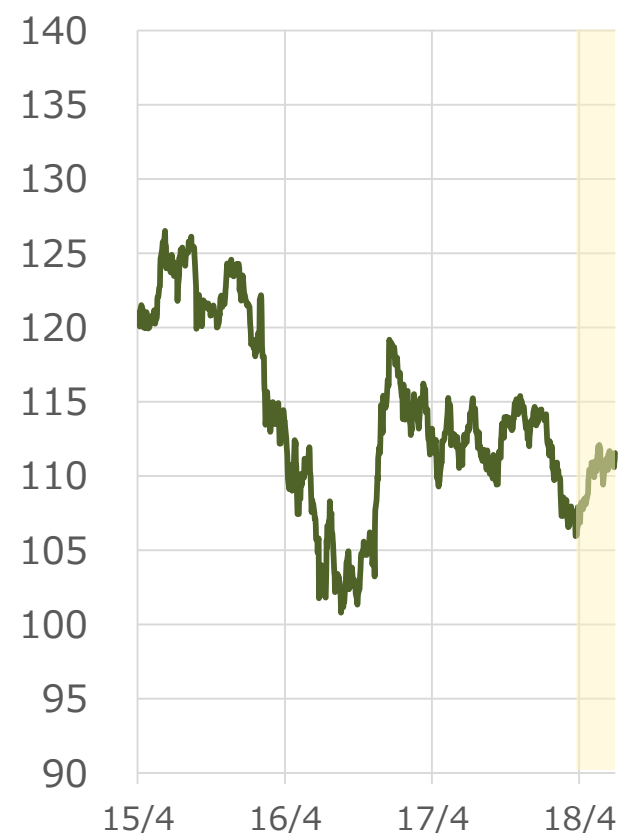
シカゴ大豆相場(¢/Bu)



ウィネペグ菜種相場(C\$/MT)

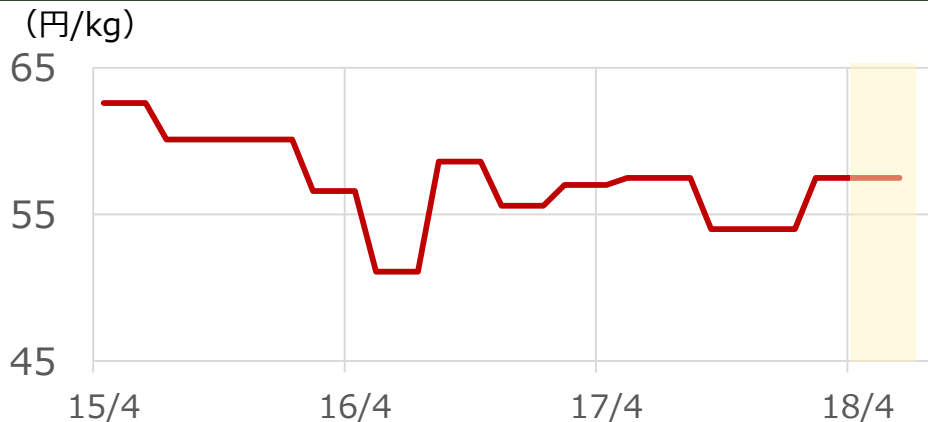


東京円為替相場 (TTS)

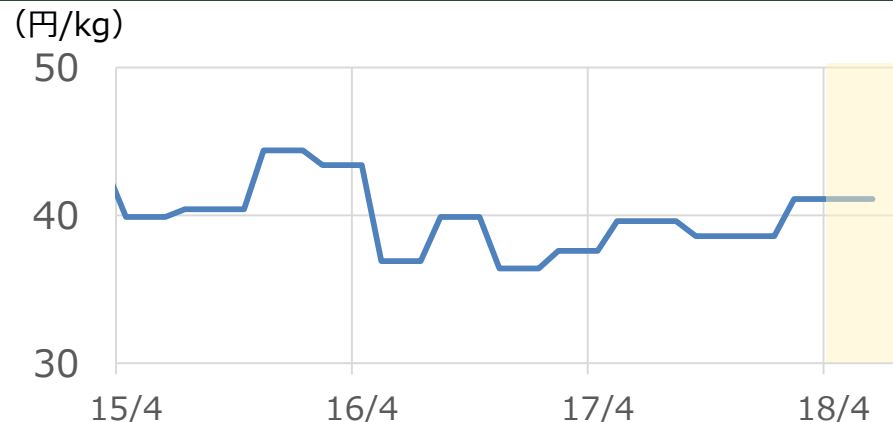


参考：原料・ミール・油脂価格トレンド（2/2）

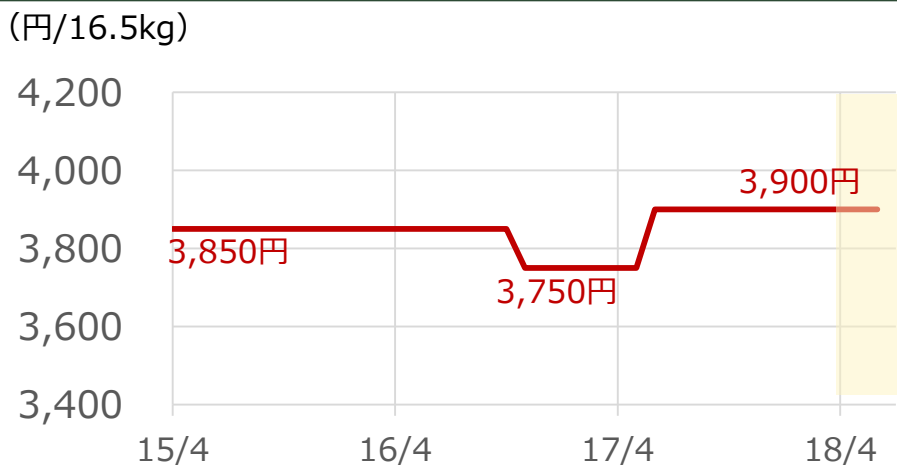
日経市中相場（大豆ミール）



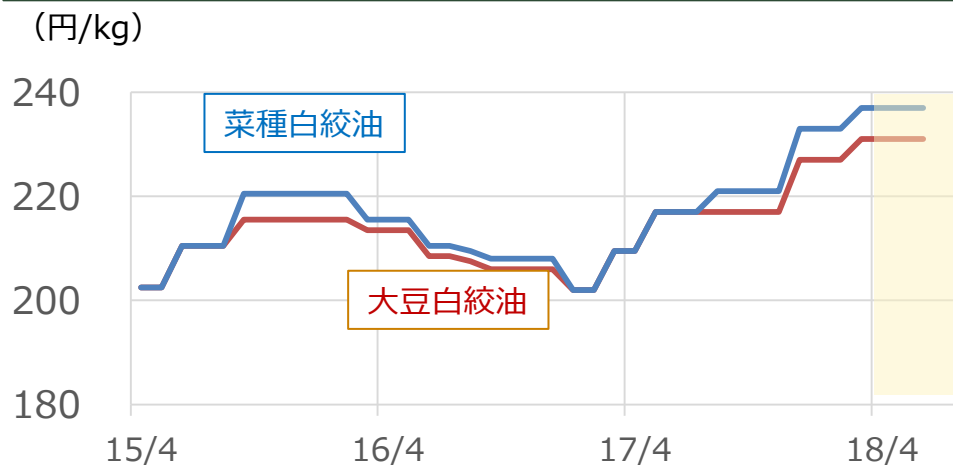
日経市中相場（菜種ミール）



日経市中相場（業務用斗缶）



日経市中相場（加工用）





本資料取扱上の注意

- 本資料の金額は、四捨五入で表示しています。
- 本資料記載の内容は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績は、さまざまな要因により本資料の予想とは異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。